

# 令和8年3月 第4回入善町議会定例会

## 代表・一般質問要旨（発言順）

令和8年3月4日（水）議運決定

〔質問日 3月11日（水）〕

### ■代表質問

発言順	質問議員 (会派名)	質問事項	答弁者
1	本田 均 (未来)	<b>(1) 新年度予算について</b> ① 令和8年度予算において、町長が「これだけは譲れない」と考える最重点項目は何か。 ② 人口減少に対する今までの施策が、結果として十分な効果が現れていないことに対して、どのように分析しているのか。 ③ 商業、サービス業への支援施策は新年度予算においては十分と思うか。 ④ 婚活支援施策は、町単独での実施ではこれ以上の結果は望めないと思われることから、新年度から始まる県の事業との連携を考えるべきではないか。	①②町長  ③キラキラ商工観光課長 ④結婚・子育て応援課長
		<b>(2) 旧庁舎、消防署の解体と跡地利用について</b> ① 旧庁舎、消防署について、資材や人件費が高騰していることなどから早急に解体し、跡地利用を検討する必要があると思うが、町長はどのようなスケジュール感を持っているか。 ② 解体後の跡地利用の計画はどのような体制、手法で行うのか。 ③ 周辺の国道8号拡幅工事について、これまでの報告では今年の春までの完成と聞いていたが、まだ少しかかるような様相である。完成時期などの見通しはどうか。	①～③町長
		<b>(3) 予定されている町長選挙について</b> ① 町長は、半年後の町長選挙に向け、どのような意向を持っているのか。	①町長
2	井田 義孝 (日本共産党)	<b>(1) 義務教育への支援について</b> 町は新年度予算で、中学校の特別教室へのエアコン設置予算を計上している。また、昨年12月議会で、体育館へのエアコン設置のための調査費を補正予算化した。新年度予算では小中学校の給食費無償化も予算化している。 ① 小中学校特別教室と、体育館へのエアコン設置の具体化についてどうなっているか。 ② 中学校の給食無償化財源は令和8年度は重点支援地方交付金との事だが、9年度以降は町独自財源で無償化するのか。今後、物価高等での値上がり分は町負担で賄うのか。	①教育委員会 事務局長 ②町長

発言順	質問議員 (会派名)	質問事項	答弁者
2	井田 義孝 (日本共産党)	<b>(2) 健康寿命の延伸について</b> ① 町は健康寿命の延伸を言っているが、そのための施策はどのようなもので、どんな効果を上げているか。 ② 「栄養、運動、社会参加」の三つの柱で健康づくりをし、埼玉県内で二年連続健康寿命一位、民間の「幸福度ランキング」でも全国一位に輝いた埼玉県鳩山町モデルに学び、高齢になっても要介護やフレイルにならない生きがいを持ったまちづくりに取り組むつもりはないか。	①町長  ②元気わくわく健康課長
		<b>(3) 加齢性難聴者補聴器購入助成制度の拡充について</b> ① 加齢性難聴者補聴器購入助成制度のこれまでの実績はどうか。どんな人がどのような手続きをすればいいのか。その周知は進んでいるのか。現在は上限1/2、3万円までの助成だが、これを5万円へ拡大できないか。	①保険福祉課長
3	佐藤 一仁 (自民清流会)	<b>(1) 令和8年度予算について</b> ① 保育所副食費の無償化では1,571万4千円の98%(1,543万5千円)を町の一般財源で充当しているが、主食は対象外だ。主食も含めた完全無償化に取り組むことはできないのか。 ② 完全無償化への克服すべき課題は何か。 ③ 小・中学校の給食費補助事業(約8,614万円)では町一般財源からの支出は無いが、令和9年度以降も継続できるのか。 ④ 旧庁舎跡地利用推進事業では、解体後の跡地利用の決定までどのように進めていくのか。	①②結婚・子育て応援課長  ③財政課長  ④町長
		<b>(2) 小中学校の再整備について</b> ① 第7次町総合計画の後期基本計画策定では学校の整備推進として、児童・生徒の減少を視野に検討、整備を図るとあるが、期限を切った統合計画に着手する考えはあるのか。	①教育長
		<b>(3) 小学校通学路整備について</b> ① 桃李小学校前から国道8号までの県道小杉栲山西堂前線の消雪化が県から発表されたが、現在の計画はどのようになっているか。 ② 町道栲山西堂前線の消雪化と一体的に行って、商業ゾーンへのアクセスの安全確保に取り組んではいかがか。	①②建設課長

発言順	質問議員 (会派名)	質問事項	答弁者
3	佐藤 一仁 (自民清流会)	<b>(4) 笹島町政の総括について</b> ① 3月議会初日の町長提案理由説明の際に「もっといい街、住みよい入善」への熱い思いは冷めることなく、むしろ強くなっていると述べられたが、次期町政を担うことへの決意と理解してよろしいか。	①町長

## ■一般質問

発言順	質問議員 (質問方式)	質問事項	答弁者
4	加藤 裕子 (一括方式)	<b>(1) 介護人材不足と入善町の介護サービスの展望について</b> ① 介護職員確保のための各種補助制度の効果をどのように評価し、介護人材の他市町への流出をどのように分析しているのか。 ② 今後10年間の介護人材の推移、特に退職者数と補充見込みについて、どのように見通しているのか。 ③ 介護人材確保のための外国人の受け入れについて、町として、関係機関と連携した支援体制を築く考えはあるか。 ④ 2030年・2035年の介護施設への入所ニーズの推計や見通しを町として持っているか。 ⑤ 町内の介護施設が定員割れに陥る可能性をどのように捉えているか。 ⑥ 経営困難に陥る介護施設が複数出た場合、施設の再編・統合・用途転換などに対する町の関与の在り方や支援方針について検討する考えはあるか。 ⑦ 入善町として、10年後を見据えた介護サービス体制を維持するための総合的な戦略を策定する考えはあるか。 ⑧ 町内外の関係者（例えば介護サービス事業所、医師会、社会福祉協議会、地域包括支援センターなど）を含む協議体を設置し、将来を見据えた総合的な戦略について協議する考えはあるか。	①～⑧保険福祉課長
		<b>(2) 小中学校給食費無償化について</b> ① 令和8年度予算で、小中学校給食無償化にあたり、小学校は実質かかる給食費と国・県の補助基準額との差額を町が補填し、中学校は全額を町が補填する予算を計上された。今後、さらに物価が高騰しても、町は年度途中で保護者負担を求めることなく、給食の量や質を落とさずに、安心・安全でおいしい給食を無償で提供する体制を維持・継続していく考えはあるか。	①教育委員会事務局長

発言順	質問議員 (質問方式)	質問事項	答弁者
5	三賀喜久美 (一括方式)	<p><b>(1) 有害鳥獣対策について</b></p> <p>① 町が現在実施している捕獲対策および防護対策について、どのような効果が得られていると認識しているか。</p> <p>② 鳥獣被害対策実施隊員の若手隊員の確保・育成に向けた取り組み、また実施隊員の活動内容を町民へ周知し理解を深めるための啓発をどのように進めるのか。</p> <p>③ ICT 活用の現状と今後の導入予定。また、近隣自治体との広域連携の可能性はあるのか町の考えを伺う。</p>	①～③がんばる農政課長
		<p><b>(2) 女性防災士の育成について</b></p> <p>① 災害時の避難所運営や地域防災において、女性が果たす役割をどのように認識しているか。</p> <p>② 本町における防災士の総数および女性防災士の人数、地域別の状況を把握しているか。また、女性防災士が少ない現状について、町はどのような考えであるのか。</p> <p>③ 女性が防災士資格を取得するための支援策を検討しているのか。</p>	①～③総務課長
		<p><b>(3) 「入善乙女キクザクラ」の知名度向上について</b></p> <p>① 「入善乙女キクザクラ」の苗木保有数と町内での植樹場所を増やす計画の有無について伺う。</p> <p>② 「入善乙女キクザクラ」を活用したブランド戦略や観光振興策に対する町の考えを伺う。</p>	①②教育委員会事務局長

〔質問日 3月13日（金）〕

■一般質問

発言順	質問議員 (質問方式)	質問事項	答弁者
6	中瀬 淳哉 (一括方式)	<p><b>(1) 公共交通について</b> 人口減少・高齢化・免許返納者の増加が進む中、公共交通は町民の生活を支える重要な基盤である。 町は新年度予算において地域公共交通計画策定事業費を計上しているが、今後の公共交通の在り方について次の点を問う。</p> <p>① 近年の町営バス「のらんマイ・カー」及びデマンド交通「ウチマエくん」の利用者数の推移とその傾向をどのように分析しているのか。</p> <p>② 町が現在認識している公共交通の課題は何か。</p> <p>③ ウチマエくんの午前便予約が取りにくいとの声があるが、時間帯別需要に応じた増便や運行体制の見直しを検討する考えはあるか。</p> <p>④ 予約方法の多様化(LINE等のデジタル活用)について検討する考えはあるか。</p> <p>⑤ 免許返納者に対する交通支援制度について、より利用しやすい制度(乗り放題制度や定額タクシー制度等)への見直しを検討する考えはあるか。</p> <p>⑥ 医療・商業・行政などの生活拠点を結ぶ周遊型交通の可能性についてどのように考えるか。</p> <p>⑦ 新幹線駅からの二次交通について、広域連携を含めた再構築を検討する考えはあるか。</p> <p>⑧ 黒部市・朝日町との公共交通の広域連携についての町の考えは。</p>	①～⑧キラキラ商工観光課長
		<p><b>(2) 学校等の空調整備について</b></p> <p>① 今議会に補正予算として計上されている中学校特別教室棟空調整備事業について、整備対象となる教室の範囲はどこまでか。また、工事の具体的なスケジュール及び完成時期はどのように想定しているのか。</p> <p>② 小学校特別教室棟の空調整備について、町としてどのような方針で進めていくのか。全体計画はあるのか。</p> <p>③ 12月議会において計上された学校体育館の空調整備に係る調査や計画策定業務の現在の進捗状況はどうか。</p> <p>④ 空調方式や断熱工事の検討状況及び今後の整備スケジュールはどのように考えているのか。</p>	①～⑤、⑦～⑨教育委員会事務局長



発言順	質問議員 (質問方式)	質問事項	答弁者
7	飯田 朱美 (一括方式)	④ 高齢者の一人暮らし支援と見守り DX の導入について <ul style="list-style-type: none"> <li>・町は、高齢者のデジタル技術活用推進についてどのように考えているのか。</li> <li>・滑川市のスマートディスプレイ実証実験を把握しているか。</li> <li>・DX を推進する際、医療・介護・福祉の専門職の意見を聞きながら取り組む考えはあるか。</li> </ul>	(④)保険福祉課長)
8	松田 俊弘 (一括方式)	(1) 町の公共交通について ① 町が第7次総合計画の後期基本計画を作成するにあたって行った町民アンケートでは、町の問題点・弱みとして48%の人が「バスなどの公共交通が不便」と答えている。当局はこのことをどう捉えているか。 ② 町は、新年度から2年間かけて地域公共交通計画を策定するとしているが、なぜ2年間必要なのか。 ③ 計画にはバスルートの増設や、朝の乗り合いタクシーの増車、隣の市や町との連絡などは検討されるのか。	①～③キラキラ商工課長
		(2) 災害対策について ① 町は、町のコミュニティ施設(公民館)10カ所に新たに防災倉庫を整備するが、備蓄される物資の内容と管理方法はどうか。 ② 避難所運営には、地域(自治会など)の役員や自主防災組織などとの協力が欠かせない。避難所運営の訓練を定期的に行うべきだ。 ③ 県は、災害関連死を抑えるための避難所設置や運営のための災害中間支援組織を新年度に立ち上げるとしているが、その議論はどこまで進んでいるのか。町などへの相談はあるのか。また、富山市内に配備される政府の災害備蓄品の活用も検討されているのか。	①～③総務課長
		(3) 障がい者等への支援について ① 町は在宅の要介護度4から5の人に年間6万円の在宅要介護高齢者福祉金の支給を行っているが、物価の高騰に合わせてその額を引き上げるべきだ。 ② 同福祉金の支給者は、昨年度は80人となっている。一方、政府が在宅で特別の介護が必要な重度障害者に支給される特別障害者手当の支給者は12人となっているが、この人数の違いはなぜか。	①②保険福祉課長

発言順	質問議員 (質問方式)	質問事項	答弁者
8	松田 俊弘 (一括方式)	③ 町は 2024 年にくらしの便利帳を作成し全世帯に配布したが、特別障害者手当や特別児童扶養手当の制度は記載されていない。また、新たな制度や内容が変わっているものも少なくない。定期的に便利帳を作り直し町民に配布すべきだ。	③住まい・まちづくり課長